



委託するのはニッコウキスゲやウラボシモミへの被害が深刻な大沼周辺の捕獲。月内にも委託契約を結ぶが、9月かですべてに実施捕獲を始めており、12月までに15頭程度を捕獲する計画。

貴重な植物などへの被害が深刻化している赤城山のニホンジカ対策で、県が警備会社のシムックス(太田市)にわな設置から見回り、殺処分までの捕獲業務を委託することが3日分かった。県によると、警備会社への一括委託は全国初。高齢化で狩猟人口が減少する中、猟友会などの任意の協力を委ねて従来の捕獲に加え、民間業者に門戸を開くことで安定した担い手の確保を図る。

警備会社捕獲シカ

全国初、食害対策で県委託

委託するのはニッコウキスゲやウラボシモミへの被害が深刻な大沼周辺の捕獲。月内にも委託契約を結ぶが、9月かですべてに実施捕獲を始めており、12月までに15頭程度を捕獲する計画。



殺処分は銃砲を使わず、炭酸ガスの体内注射や電気ショックなど、比較的扱いやすく、動物に痛みを与えない方法を試す。農作物の自衛のために農家がわな猟を始める例が増え、こうした殺処分の普及が可能かを検証する。

狩猟人口減に打開策。シカの捕獲は、直徑1.5cmのワイヤ製の輪をシカの通り道に仕掛ける「くわりわな」で行う。移動ルートや地形から、シカが脚を踏み下ろす着地点を正確に見定める経験と高い技術が求められるため、後継者の育成は難しい。

10月4日 金曜日
発行所(〒371-8666) 前橋市吉町1-50-21
上毛新聞社
(総合)027-254-9911
(編集)027-254-9933
(広告)027-254-9944
(販売)027-254-3131
(事業)027-254-9955
©上毛新聞社 2013年

衣料・雑貨・食品等
業務所を中心とした会員制の卸です。
十月九日(月)八日(火)は秋物商品に是非ご利用ください。
冬入タイルをカレンダー・ポスター、面白いわくわく。
もどり卸しマスト
電話027-254-9911
〒371-8666 前橋市吉町1-50-21

伝統の色鮮やかに

富岡・真前神社
富岡市の真前神社(小林富士夫宮司)で2009年から続く「平成の大修復」が本殿と拝殿で完了し、彩色や漆塗り、屋根のふき替えを終えた荘厳な姿に参拝客が見入っている。写真。本殿と拝殿は1635年に



増え続ける農林業被害。シカ捕獲事業に、県が全国に先駆けて民間企業の活用を踏み切ったのは、狩猟人口の減少と、それに伴う農林業被害の拡大に歯止め

やすみじかん ほんをかりたり あそんだり
(前橋大胡小1年 なかむら こうすけ)
休みの時間には、図書室で本を借りたり、友だちと校庭で遊んだり、学校生活を楽しく、心と体を育てていってください。(佐)

80年ぶり大修復完了
富岡市の真前神社(小林富士夫宮司)で2009年から続く「平成の大修復」が本殿と拝殿で完了し、彩色や漆塗り、屋根のふき替えを終えた荘厳な姿に参拝客が見入っている。写真。本殿と拝殿は1635年に

土木被害1億8000万
台風18号の被害を受けた県内各市町村の公共土木施設は57カ所以上、被害総額は1億8000万円(速報値)となる。3日までに明らかになった。河川の崩壊や道路など、西北毛を中心に14市町村に及んでおり、各自自治体は国に対して災害復旧に要する費用の国庫負担を申請する。

県内の狩猟者登録数は2012年度、3734人。ピークだった1970年度の1万8947人から8割も減った。ここ数年は自衛のためにわな猟に登録する農家が増えているが、それでも銃猟を含めた総数は毎年約5%減っている。これに対し、農林業の被害は増加傾向で、2012年度の被害総額は前年度比2割増の1億2400万円に過去最大。奥深い山林がシカに食い荒らされ、土砂流出の懸念が高まっている場所もあるという。

紙面
ぶり改定
安普は3日、2発表明した。改定に着手することと17年ぶり。
和(3) 戦(22) 減(23) 相(27)
本

県知事部局職員で、障害者の雇用率は6月時点で2.43%。2004年以降の10年で最も上がったことが3日分かった。県は本年度実施の職員採用試験

秋山 運動感あるスエド ラビンスキー作曲の「火の鳥」で銀盤を舞った。ドイツで行われたフィギュアスケートの五輪予選を兼ねたネーベルホルン杯で安藤美姫選手が2位に入った。4月に女児を出産し、約2年ぶりの復帰戦でソチ五輪へのステップを踏み始めた。火の鳥は、代名詞だった4回戦ジャンプで全日本選手権を初制覇した10年前のシーズンに使用した思い入れのある曲という。滑り込み不足から納得のいい滑りではなかったが、フリーの4分間は転倒なく演じきり、ジャンプを慎重に決めた。五輪出場最低技術点をクリアした元世界選手権女王は、練習を増やしてはいけ、いい作品になる。また、吸えるようになる。手本を来年2月、日本スケート連盟の強化選手から外れ、3度目の五輪代表への道はまだまだ険しい。12月下旬の最終選考会となる全日本選手権に出場するには関東選手権と、本県開催の東日本選手権を突破しなければならぬ。出陣後、半年で結果を出したが、やっとならぬ。ドイツでサポーターを受け、イタリア人のバルテルリツォス氏を迎え、臨戦態勢に入った。限られた時間

命をつなぐ骨髄バンクドナー登録にご協力を！
白血球等が骨髄移植を必要としている患者さんは毎年約2千人います。
移植が成功するまでの患者さんへの白血球の提供は、非血液型間で数百、数万人の1という非常に低確率です。
一人でも多くの患者さんの命を救うため、多くの方のドナー登録が必要です。
詳しくは 骨髄バンク